

 <p>ロータリーを 実践し</p> <p>みんなに 豊かな人生を</p>	<p>Rotary Club of Engaru, Area 4, RID 2500</p> <p>遠軽ロータリークラブ</p> <p>国際ロータリー 第2500地区 第4分区</p>	<p>2013~2014年度</p> <p>会報 第14号</p>
	<p>2013~2014年度 国際ロータリー第2500地区 葭本正美ガバナー:スローガン</p> <p>讃えよう 地域を! クラブを! 会員(自分も)を!</p> <p>ロータリーの出会いに感謝!</p>	
<p>本日のプログラム</p> <p>2013年10月17日(木) 18:00 夜間例会 親睦活動委員会</p>		
<p>次回のプログラム</p> <p>2013年10月24日(木) 12:30 地区大会報告</p>		

第2654回 例会記録:

- ・2013年10月10日(木) 12:30 遠軽RC通常例会
- ・司会: SAA 成田 弘明 会員 於: ホテルサンシャイン

☆開会点鐘 渡辺 政俊会長 ☆国歌「君が代」 ☆Rソング「我等の生業」 ☆四つのテスト 石井 定男会員

◇本日のゲスト

遠軽町役場丸瀬布総合支所長 小谷 英充 様

会長報告 渡辺 政俊 会長

昨日の道新に日本人の読解力と数的思考力が世界一だとして出ていました。経済協力開発機構(OECD)が調査を行い、世界の24か国で15万4千人が回答しました。IT活用力は十位でしたが馴染みのないコンピューター用語などが使われていたためと思われます。ほとんどの種目で二位だったのは、フィンランドでIT活用力は一位でしたが、読解力が圧倒的に優れた日本が世界一になったと思われます。

今月号の「ロータリーの友」に掲載された「世界を驚かせた日本人の識字率の高さ」の記事のごとく、識字率が日本は昔からの世界一だった事が現在でも続いているのは大変光栄なことであり、喜んでいるのは私だけではないはずです。後はIT活用力もあげるために、皆でスマホを買っては勉強するのは如何でしょうか。

今週末は釧路での地区大会が行われますが朝早くの出発となっています。体調を万全に整えて出発しましょう。

本日はゲスト卓話の会となっています。遠軽町役場の小谷様の丸瀬布の歴史の話ですのでどうぞよろしくお祈りします。



【小谷英充様と渡辺会長】



【会長(中)より結婚記念日のお祝いを受けた片石会員(右)と遠藤会員(左)】

幹事報告 木村 一則 幹事

1. 再確認: 地区大会出発は10月12日(土) AM5:45、遠軽町福祉センター前です。

委員会報告

◇親睦活動委員会 遠藤 利秀 委員長

- ・10月の結婚記念日、おめでとうございます。
片石 利見会員、遠藤 利秀会員
金谷 正一会員
- ・10月の誕生日、おめでとうございます。
伊藤 幸光会員、吉川 紘会員

本日のプログラム ゲスト卓話

◇プログラム委員長 黒坂 貴行 委員長

ゲストを紹介します。遠軽町役場丸瀬布支所長 小谷 英充様です。昭和33年生、55歳です。合併後、丸瀬布地域住民課長を経て平成25年4月より丸瀬布総合支所長就任。歴史、観光行政全般に精通し、こよなく丸瀬布を愛し続ける男、「ミスター丸瀬布」と私は呼んでおります。【卓話は(2)面】



【一番気に入っているという雨宮21号の写真】

丸瀬布の歴史

遠軽町役場丸瀬布総合支所長 小谷 英充

開拓記念日は明治45年2月25日(1912年)で、岩井藤三郎、長谷川久作、畑辰次郎が入植した日。

それ以前からアイヌの人たちが暮らしており、入植者たちは着手小屋の作りから薬草の見分け方、鮭の取り方などを教えてもらったため、丸瀬布に定住することができたので、開基ではなく開拓としている。

明治26年4月に和人移住者第1号は官設七号駅逓代理人の佐藤多七氏、明治31年9月に民間居住第1号に気田和三郎氏。

最盛期で小学校は8校、中学校5校で合わせて2千人の児童生徒がいた。

丸瀬布発展の礎は、農業、国有林、鉱山であり、農業では、東洋のパン王といわれた水谷政次郎氏が岩井農場を買収し、橋の建設費6千円全額、小学校の建設費6千円半額を寄付、平和山の弘政寺を建立するなどのほか多大な貢献をしている。

そのため、水谷橋、水谷町、マルキ通りなどの名前がついている。

水谷氏の札幌在住の孫が今年丸瀬布を訪れ、戦後GHQにパンを納め、その代金を専用列車に乗ってジュラルミンケースで運んだこと、マッカー

サーと何度も会ったことを話していた。

国有林では、丸瀬布営林署が石高、人員(963人)が全国一となったこともある。

しかし、鉱山の閉山、国有林の合理化などで人口が減少し、昭和37年10月8,540人をピークとして、その5年後には約20%減少、昭和44年(14%)、翌45年(10%)の2年間で1,502人も減少し、過疎となった。

先月末の人口は1,618人、世帯896戸で1世帯当たり1.8人と一人暮らしが多い。

交通機関では、鉱山関係者が利用したため国鉄の伊奈牛乗降所があった。北見バスも営業所があった。鴻之舞との間に定期バスが運行されており賑わいがあった。

市街以外に上武利にも映画館があった。

町広報が創刊された頃に町営の樹木試験場が建設され、温室は現在マウレ山荘のバーベキューハウスとして利用されている。

昨年、開拓100年を迎え「新たな開拓!感謝から感動のステージへ」というキャッチフレーズで取り組んだ。先人へ感謝し、記念の1年を感動のステージとし、新たな開拓へ児童生徒ほかでそれぞれ48文字で20年後へのメッセージを作った。

ニコニコBOX

親睦活動委員会 遠藤 利秀 委員長

片石 利見会員 結婚記念日	5,000円
合計	5,000円
累計	176,000円

出席報告 出席委員会 竹内 徳治 委員長

例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
10月 3日	35	31	25		80.6%	
10月10日	35	31	21		67.7%	

☆ 閉会 点 鐘 渡辺 政俊 会長

☆ 今月会報担当 上田 稔 委員

URL : engaru-rc.com

遠軽ロータリークラブ 創立1959年9月12日 認証1959年11月7日

◆ 〒099-0415

◆ 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目
遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134
E-mail re1959@engaru-cci.or.jp

◆ 北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目
ホテル サンシャイン

◆ 例会場 Tel 0158-42-1151 Fax 42-1151
毎週木曜日 12:30~13:30

◆ 第3木曜日は夜間例会(18:00~19:00)

会 長 渡 辺 政 俊
副 会 長 西 西 清 治
会 長 以 外 上 田 稔
幹 事 木 村 一 則
会 計 遠 山 博
S A A 成 田 弘 明

編集・発行 メディア委員会
委員長 海 野 功

委 員 石井定男(7・8月)
上田 稔(9・10月)
棚橋 忠(11・12月)
西 清治(1・2月)
東海林勉(3・4月)
中川満之(5・6月)